

## グループウェア調達に関する情報提供依頼書（RFI）

### 1. 背景

名張市（以下「本市」という。）では、現行のグループウェアシステムの契約満了に伴い、新たなシステムの導入を計画しています。本調達の目的は、コストパフォーマンスに優れ、操作性・安定性の高いグループウェアを導入することです。

### 2. 本RFIの目的

本RFIでは、次の情報を提供していただくことを目的としています。

なお、本RFIは情報収集を目的としたものであり、調達を保証するものではありません。

- ①貴社が提供可能なグループウェア製品やサービスの概要
- ②提案いただけるシステムの機能一覧
- ③概算の参考価格（60ヵ月のトータルコストを含む）
- ④構築期間の目安
- ⑤他社との差別化要因となる独自の機能やメリット

### 3. 本市の要件

#### 3.1 業務の背景と課題

現行システムの契約満了に伴い、次期システムへの更改を予定しています。現在のシステムでは、アカウント毎のメールボックス容量等の不足や、様式等を共有する「ネットフォルダ」の動作が重いという課題があり、次期システムでは、この課題の解消と操作性の向上を図ることを目指しています。

#### 3.2 現行のシステム

パッケージ：CESSグループウェア

導入形式：オンプレミス（ハウジング）

#### 3.3 必須・期待する機能

##### 【必須機能】

グループウェアに求める一般的な機能

- ・個人の内部メール
- ・部署の内部メール（所属職員で共有できること）
- ・個人の外部（LGWAN、インターネット）メール
- ・部署の外部（LGWAN、インターネット）メール（所属職員で共有できること）
- ・アドレス帳（内部・外部、個人・ユーザー間で共有ができること）
- ・掲示板
- ・スケジュール管理（別途、二役スケジュール管理あり）
- ・施設（備品）予約

- ・電子会議室
- ・ファイル管理（個人・所属単位で管理、公開・共有設定ができること）
- ・管理者機能（人事異動による一括更新機能等）

#### 【ポータルシステム(ADWORLD統合認証基盤システム)との連携】

庁内設置のポータルシステムとの連携により、シングルサインオン環境を構築してください。また人事異動等年次更新作業においては、6桁の職員番号をユニークキー（主キー）とし、異動者の情報（部署、役職、権限等）のみをインポートすることで一括更新を行う機能が必要となります。

#### 【必須ではない機能】

- ・ワークフロー
- ・簡易決裁
- ・回覧板

### 3.4 ユーザー数と運用規模

利用ユーザー数：1,320アカウント（職員1,250名＋所属共有アカウント70）  
（200アカウント増予定）

部署数：約100（部署ごとに異なる運用あり）

現在の所属共有アカウントは、部署宛での共有メールを所属職員のアカウントから送受信が可能となっています。

施設（備品）予約：カテゴリ数 9、施設（備品）数 253

電子会議室：24（閉鎖を含む）

### 3.5 技術要件

オンプレミス型、クラウド型、LGWAN-ASPのいずれも選択肢として検討することが可能です。ただし、本市は自治体情報システム強靱性向上モデルにおけるαモデルを採用していることから、その点留意して情報提供をお願いします。またオンプレミス型においては、本市庁外のデータセンター等の環境での構築・運用によるものとしてください。

### 3.6 運用とサポート

利用時間：障害、保守作業時間を除き、24時間 365日

運用開始前にトレーニングを実施し、開始後においては相当期間、問合せ対応等重点的なヘルプデスクサポート、稼働後は保守サポートを必要とします。障害対応を除き日常的なヘルプデスク業務は不要と考えますが、管理部門から年次更新処理時等において都度問い合わせを行います。また、長期的に（60ヵ月間）利用することを想定しているため、陳腐化対策として、OSやブラウザのバージョンアップへの追従、定期的な機能改善・アップデート等が継続的に提供されることを求めます。

### 3.7 現行システムからの移行

データ移行については、運用の簡便性やコストを考慮し、旧システムとの一部並行稼働を前提としています。過去データのうち、移行日以降のスケジュール管理（二役スケジュール管理含む）、施設（備品）予約及び運用中の電子会議室のデータの移行を必要とします。一定期間のメールの移行が可能であれば実施を希望します。なお、現行システムの関連システムとしては、外部メールの送受信機能（メールフィルター）を利用しています。

### 3.8 構築作業

本システム構築は、ベンダーによる構築を想定しています。

## 4. 提供依頼情報

本RFIに対する回答として、次の各項目に関する情報を提供してください。  
回答の形式は自由とし、項目ごとに見出しを明記してください。

### 4.1 製品・サービス概要

提案するグループウェアの名称、概要、基本機能等の情報を提供してください。  
提供形態（クラウド型、オンプレミス型、LGWAN-ASP等）について、情報を提供してください。

#### 【導入実績のサマリー】

提案製品の市場における信頼性を確認するため、以下の導入実績についてサマリーを提示してください。

- ・利用ユーザー数 1,200 名以上の規模での導入団体数
- ・主要な導入先自治体

### 4.2 機能一覧

提案するグループウェアのできる限り詳細な機能一覧表を提供してください。

### 4.3 システム要件

運用に必要なインフラ要件（ハードウェア、ネットワーク、ストレージ等）について提供してください。

本市ポータルシステムとの連携方法や要件については、提案するシステムとの連携の可否、及びどのように連携するのか、またその際の要件について記載してください。

### 4.4 システム構築方法

システム構築時の貴社と本市職員との役割分担、構築時の体制などの情報を提供してください。

### 4.5 導入および運用スケジュール

提案するシステムの導入および運用スケジュール等について、次の情報を提供してくだ

さい。

**【構築に要する期間の目安】**

システム構築に必要な期間について、各フェーズ（要件定義、設計、開発、テスト、導入、移行作業など）の標準的なスケジュールを明示してください。

**【導入後のサポート体制】**

導入後のサポート体制について、具体的な内容を提示してください。例えば、障害対応の方法（リモート対応、オンサイト対応など）、稼働状況のモニタリングサービスの有無、問い合わせ対応時間や対応フローなどを明記してください。なお、オンプレミスで導入する場合、社内LANへの外部接続は認められないため、リモート対応は、サーバと保守端末をVPN接続する必要があります。

#### 4.6 参考価格

提案するシステムに関する概算の参考価格について、以下の情報を提供してください。

**【構築費用の提示】**

要件定義から初期設定作業までのシステム導入にかかる初期費用、およびデータ移行（各スケジュール、施設・備品予約等）までベンダーまたは協力業者が一括して行う費用。

**【運用費用の総額】**

運用期間は60ヵ月。

運用費用（例：年間保守、クラウド利用料、定期アップデート対応等）を含む総額を提示してください。

なお、ライセンス費用については、想定アカウント数に応じライセンス体系を考慮して必要なライセンスを積算してください。

**【価格の内訳】**

提示する価格について、次の項目などを参考に内訳を明記してください。

費用がかからない項目は、0円と記載してください。

- ①ライセンス費用（ユーザー数やアカウント数に基づく費用）
- ②システム構築費用
- ③データ移行に係る費用
- ④クラウド・データセンター使用料（年次ごとの費用）
- ④保守・運用サポート費用（年次ごとの費用）
- ⑤追加オプション費用（オプション機能、トレーニング費用など）
- ⑥契約満了時の費用（契約満了時の移行データ作成費用など）
- ⑦その他（通信、インフラ関連費用など）

#### 4.7 差別化要因

提案するシステムが他社製品と比較して優れている点や、独自の強みについて具体的に明記してください。

**【独自の強みや特長】**

システムの機能や性能、運用の柔軟性、導入コスト、サポート体制などについて、他社製品との差別化ポイントを明確にしてください。

**【動作パフォーマンスへの対策】**

本市の現行課題である「アカウント毎の容量不足」、「ネットフォルダの動作遅延」に対し、提案システムがどのような構造（サーバ構成、キャッシュ技術、リソース配分等）で安定性を確保しているか、具体的に回答してください。

#### 4.8 デモンストレーション・ヒアリングの実施

本市は、提供された回答内容に基づき、必要に応じて詳細なヒアリングや製品デモンストレーションの実施を依頼することがあります。また、事業者から自発的なデモンストレーションの実施や、製品の具体的な強みに関する説明機会の提案を受けることも可能です。

**【実施の目的】**

- ・回答内容の具体化および技術的な実現可能性の確認
- ・本市の課題（ネットフォルダの動作遅延）に対する解決アプローチの確認
- ・管理画面やユーザーインターフェース（UI）の操作性および視認性の確認

**【実施方法・形態】**

- ・本市からの依頼：回答受領後、個別に対面またはWeb会議形式での実施を調整します。
- ・事業者からの提案：デモンストレーション等の実施を希望する場合は、回答書にその旨を明記してください。本市にてスケジュール等を踏まえ、実施の可否を検討します。

#### 4.9 その他

本市の要件に対して、技術的・運用的な観点からの懸念点や改善提案等があれば記載してください。

### 5. 本RFIに関する質問および回答

#### 5.1 質問方法

質問を希望する場合は、『9. お問い合わせ先』に記載の電話番号までご連絡ください。質問送信用のメールアドレスをお伝えします。

#### 5.2 質問受付および回答

受付：本RFI公開後～令和8年7月15日（水曜日）

回答：令和8年7月17日（金曜日）までに個別に回答します。

## 6. 提出方法と期限

提出期限：令和8年7月24日（金曜日）午後4時30分まで

提出先：名張市総務部情報政策室（担当：中野、山田）

住所：〒518-0492 三重県名張市鴻之台1番町1番地

提出方法：電子データ（記憶媒体の持参・郵送、ファイル転送、メール等）

## 7. 調達方法

次期システムは、令和9年度に調達を想定しています。

受注する意向がある場合、本市に情報提供いただきますようお願いいたします。

## 8. 注意事項

- ・本RFIは情報収集を目的とするものであり、調達を保証できるものではありません。
- ・提供いただいた情報は、次期システムの検討および調達における参考とさせていただきます。なお、いただいた資料は返却できませんので、あらかじめご了承ください。また、いただいた資料は情報公開制度において非公開文書として扱います。
- ・回答内容に関する追加の質問や面談をお願いする場合があります。

## 9. お問い合わせ先

本RFIに関するご質問は、以下の連絡先にお問い合わせください。

部署名：名張市総務部情報政策室

担当者名：中野、山田

電話番号：0595-63-7348（直通）